



平成31年・令和1年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

小規模多機能ホームおあしす福山

◆自己評価

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

令和2年3月30日

小規模多機能ホームおあしす福山

霧島市福山町福山5410番地26

電話 0995(64)7110

FAX 0995(64)7120

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年12月27日(18:00~19:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 和田、東江、有村、原口、尾澤、南、辻岡、西、久米村 内野々、米盛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	10人	0人	0人	11人

前回の改善計画
 ◇初期の情報収集時に、担当職員は本人・家族からの聞き取りを行い職員会議等で職員全体に情報共有出来るようにする。
 ◇担当職員が、積極的に情報収集出来るようにアセスメントの重要性の理解を深める。

前回の改善計画に対する取組み結果
 ◇カンファレンス・職員会議等で情報の共有が出来るように、契約時に情報収集を本人、家族に多くしている
 ◇積極的に情報収集出来るように、理解している

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4人	6人	1人	0人	11人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3人	7人	1人	0人	11人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	5人	5人	0人	0人	11人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2人	9人	0人	0人	11人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ◇カンファレンスや職員会議などで情報共有に努めている
 ◇訪問・送迎・通い時の会話で体調や近況を伺うなどしたり、表情顔色などから変化がないか気をつけるよう心掛けている
 ◇なれるまで不安がられないように声かけを行い、他利用者とのコミュニケーションが取れるようにこころがけた

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ◇新規利用者の場合カンファレンス日とのかねあいもあり十分に情報を理解できていない事がある
 ◇家族との関わりが少ないので、家族のニーズがわかりにくい
 ◇独居が多く、なかなか家族との話ができず、もう少しできればいいと思う

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 ◇新規契約前の情報を出来るだけ詳しくお伺いし、全職員へ情報の共有を早い段階で行う
 ◇独居の方の場合でも、家族の顔の見える関係作りが出来るように、介護支援専門員を中心に行う
 ◇家族へも、利用形態の理解を深めていただけるように、関係づくりをしていく

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年12月27日(18:00~19:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 和田、東江、有村、原口、尾澤、南、辻岡、西、久米村 内野々、米盛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	7人	2人	11人

前回の改善計画
 ◇本人の残存能力の把握に努め、「～したい」の実現につなげる
 ◇サポートプランの理解と取り組むことで、「～したい」の実現行い、本人の思いを支える。

前回の改善計画に対する取組み結果
 ◇本人と家族の「～したい」の思いが違う時、両者の思いを組むように努力行った
 ◇本人の残存能力があるにも関わらず、危ないからと家族の思いがありなかなか実現に繋がられないことがあった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0人	0人	8人	3人	11人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0人	0人	8人	3人	11人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0人	0人	6人	5人	11人
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3人	0人	3人	5人	11人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ◇カンファレンス等で把握につなげられた
 ◇本人の思いに出来るだけ現実出来るように努力行った
 ◇一人ひとりのプランに目を通し、目標を確認行うことができた

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ◇本人・家族の「～したい」の思いに違いが多く、どちらが優先すべきか迷うときがある
 ◇本人の目標に意識付けが足りなかった
 ◇すべてのサポートプランが把握できておらず、ケアに繋がれなかった
 ◇新規の利用者様にたいしては、利用はじめから目標を把握出来るまで時間を要する
 ◇日々の業務に追われ、時間をかけて一人ひとりの対応ができていない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 ◇本人の残存能力の把握に努め、「～したい」の実現につなげる
 ◇サポートプランの理解と取り組むことで、「～したい」の実現行い、本人の思いを支える。
 ◇一人ひとりの担当職員が中心になり、「～したい」の実現に向けてどうすればいいか考えケアに繋げる

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年12月27日(18:00~19:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 和田、東江、有村、原口、尾澤、南、辻岡、西、久米村 内野々、米盛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	10人	0人	0人	11人

前回の改善計画

◇利用前の暮らし方について、かかわりの中で情報を聞き出し、情報の共有を行う
 ◇利用者台帳の情報に目をおとして、職員ひとり、ひとりがその人の理解に務める

前回の改善計画に対する取組み結果

◇送迎中、コミュニケーション中、入浴中など機会あるごとに情報収集を心がける
 ◇利用者台帳の情報を参考にし、理解に努めた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1人	3人	7人	0人	11人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2人	8人	1人	0人	11人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3人	7人	1人	0人	11人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3人	7人	1人	0人	11人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2人	8人	1人	0人	11人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

◇本人の状況に合わせた食事や入浴、排泄等の基礎的な単語ができている
 ◇気持ちや体調の変化に気づいたときその都度共有できている
 ◇日頃の状態の変化に注意して気になることはスタッフ(特にリーダー)に相談報告して判断を仰ぐようにしている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

◇以前の暮らし方が10個以上すべての利用者の把握ができていない
 ◇業務中心になっている
 ◇ミーティング、カンファレンスで積極的な発言はできていない
 ◇ケアマネや利用者本人とのコミュニケーション不足がある

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

◇担当利用者だけでなく、全員の生活環境、以前に暮らし方の把握が出来るように一人ひとりが取り組む
 ◇本人の気持ちや体調変化に気づいたときは直ちに情報発信行う

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年12月27日(18:00~19:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 和田、東江、有村、原口、尾澤、南、辻岡、西、久米村 内野々、米盛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	2人	7	0人	11人

前回の改善計画	<p>◇利用者の担当地区の民生委員さんと情報共有行う機会をもつ</p> <p>◇運営推進会議等に職員も参加することで、関わる機会をもつ</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>◇民生委員さんと職員が関わる機会がほとんどなく、一部の民生委員としか関わっていない</p> <p>◇運営推進会議には、概ね交代で参加させているが、委員の方々の中々コミュニケーションがとれない</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1人	6人	4人	0人	11人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2人	7人	4人	0人	11人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0人	6人	4人	0人	11人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1人	7人	3人	1人	11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>◇個人ファイルなどで把握行い、わからないことは他の職員に聞くように努めている</p> <p>◇コミュニケーションのなかで知り得た情報をチーム全体で共有出来るように発信している</p> <p>◇これまでの生活スタイルがきれないように、受診支援、ゲートボール送迎、地域行事への参加送迎、近所の方とも情報共有している</p> <p>◇運営推進委員会への職員の参加は、交代で概ねできている</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>◇事業所以外での本人の状況、周りの支援者の把握ができていない</p> <p>◇地域での関係性の把握ができていない</p> <p>◇これまでの生活スタイルや、人間関係が分かりづらい利用者がある</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>◇事業所以外の暮らし、周りの人間関係が把握できるよう、積極的に伺い情報提供行う</p> <p>◇民生委員さんの交代もあり、地域の関わりのある方と、関わる機会をもつ</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年12月27日(18:00~19:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 和田、東江、有村、原口、尾澤、南、辻岡、西、久米村 内野々、米盛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	5人	4人	0人	11人

前回の改善計画
 ◇地域資源の把握に努め、地域資源を使って共に支えられるようにする
 ◇地域資源についての、職員の理解を深める

前回の改善計画に対する取組み結果
 ◇担当職員が自ら地域資源を把握しようとしていない
 ◇担当者会議、ミーティング等でスタッフ全体の情報で情報共有し、それに対して支援を行っている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2人	4人	5人	0人	11人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5人	6人	0人	0人	11人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4人	7人	0人	0人	11人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4人	7人	0人	0人	11人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ◇本人や家族の意見を取り組んでその方に合わせてケアを実施している
 ◇本人の体調等に合わせて柔軟な対応が来ている
 ◇地域の方や、家族、地域資源を使い支援出来たい

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ◇どんな地域資源があるのかそもそも地域資源が何なのか理解を十分できていない
 ◇急な本人からの要望にどこまでするのか判断がつかない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 ◇地域資源について、職員への周知おこない、理解を深める
 ◇地域資源の発掘、理解を全職員へ情報発信を行う

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年12月27日(18:00~19:00)

6. 連携・協働

メンバー 和田、東江、有村、原口、尾澤、南、辻岡、西、久米村 内野々、米盛、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	0人	9人	0人	11人

<p>前回の改善計画</p> <p>◇担当者会議等、可能な限り担当職員も参加出来るように勤務体制の調整を行う</p> <p>◇事業所以外の地域行事等への参加を積極的におこなえるようにする</p>
<p>前回の改善計画に対する取組み結果</p> <p>◇勤務体制の調整を行い、運営推進会議への参加は職員交代で出来ている</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	2人	2人	4人	3人	11人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2人	1人	3人	5人	11人
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	2人	6人	1人	2人	11人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	5人	5人	1人	0人	11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①担当者会議への参加はできている</p> <p>②地域の方が定期的にオルゴールCDを作成して持って来てくださる</p> <p>③地域の運送会、文化祭、夏祭り等参加出来ている</p> <p>④地域の方が野菜を持ってきてくださったり、子供が遊びに来たりしている</p> <p>幼稚園児の定期的な慰問があり、交流が出来ている</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>◇その他のサービス機関等との会議等は管理者と計画作成担当者だけの参加しか出来ていない</p> <p>◇管理者、計画作成担当者以外は参加する機会がない</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>◇担当者会議等、可能な限り担当職員も参加出来るように勤務体制の調整を行う</p> <p>◇事業所以外の地域行事等への参加を積極的におこなえるように勤務調整を行う</p>	

事業所自己評価：ミーティング様式

実施日 令和1年12月27日(18:00~19:00)

7. 運営

メンバー 和田、東江、有村、原口、尾澤、南、辻岡、西、久米村 内野々、米盛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	3人	2人	11人

前回の改善計画
 ◇全職員を交代で事業所のある地区の役員・班長会に参加する機会をつくり、地域との相互理解を図る

前回の改善計画に対する取組み結果
 ◇班長会への参加は管理者のみの参加しか出来ていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	1人	3人	3人	4人	11人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2人	5人	4人	1人	11人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2人	4人	2人	2人	11人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2人	2人	5人	2人	12人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ◇職員会議時に自分の意見が言えている
 ◇地域の方の意見、苦情があったときは直ちに対応行い、全職員への周知徹底行っている
 ◇利用者、家族の苦情は、謝罪の後、直ちに対応行い、全職員への周知徹底行っている
 ◇地域行事への参加、利用者の参加支援行っている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ◇地域の会議には管理者のみの参加になっている
 ◇会議等で自分の意見が中々言えていない
 ◇運営推進会議でいただいた意見をすぐに、運営に反映出来ないことがあった(不審者対応訓練等)

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 ◇全職員を交代で事業所のある地区の役員・班長会に参加する機会をつくり、地域との相互理解を図る
 ◇地域の方との関わりを持てるように、積極的に職員を行事等に参加させる

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年12月27日(18:00~19:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 和田、東江、有村、原口、尾澤、南、辻岡、西、久米村 内野々、米盛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	2人	0人	11人

<p>前回の改善計画</p> <p>◇研修案内を積極的に行い、研修参加の意欲向上に繋げていく ◇スキルのある職員が他の職員を指導することで、職員全体の質の向上に繋げていく。</p>
<p>前回の改善計画に対する取組み結果</p> <p>◇研修の年間計画を作成し、部内研修及び部外研修を行った。 ◇経験のある職員の指導と、他事業所より入職してきた職員のスキルがぐわわり向上につながった</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1人	9人	2人	0人	11人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4人	4人	1人	1人	11人
③	地域連絡会に参加していますか	1人	0人	2人	8人	11人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2人	6人	3人	0人	11人

<p>できている点</p> <p>◇部内、部外の研修に参加出来ている。部内研修では全職員が講師を交代で行っている ◇自費でスキルアップ研修の参加、検定に合格した ◇積極的に研修受講希望が言えて、研修受講できた(障害者福祉研修、口腔ケア。ポジショニングなど) ◇常にリスクマネジメントに気を付けながら、業務に取り組んでいる</p>	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
--	------------------------------

<p>できていない点</p> <p>◇地域連絡会は管理者のみの参加になっている ◇リスクマネジメントに対する意識付けの低い職員がいる ◇資格取得を目指している職員が少ない</p>	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
---	-------------------------------

<p>次回までの具体的な改善計画</p> <p>◇研修案内を積極的に行い、研修参加の意欲向上に繋げていく ◇資格取得に向けて、職員への動機づけと支援を行う</p>	(200字以内)
---	----------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年12月27日(18:00~19:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 和田、東江、有村、原口、尾澤、南、辻岡、西、久米村 内野々、米盛

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	6人	0人	0人	11人

前回の改善計画
 ◇身体拘束や虐待について部内研修等で確認を行い、継続して身体拘束・虐待はしない、させないの継続して行う
 ◇スピーチロックに関して尊厳を意識付けすることで利用者の尊厳をまもる

前回の改善計画に対する取組み結果
 ◇部内外の研修で身体拘束がなぜいけないのか、どのような行為が該当するのか等、具体的に学習した。
 ◇昨年に引き続き、スピーチロックに関しては尊厳の保持や認知症についての学習を行い、日頃の言葉遣いを含め振り返り、よりよい言葉かけを考えて取り組んだ

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	11人	0人	0人	0人	11人
②	虐待は行われていない	11人	0人	0人	0人	11人
③	プライバシーが守られている	7人	4人	0人	0人	11人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2人	1人	0人	8人	11人
⑤	適正な個人情報の管理ができています	6人	5人	0人	0人	11人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ◇開設から身体拘束・虐待はしていない。
 ◇毎年、身体拘束や虐待、尊厳の保持などについて部内研修を行っている
 ◇個人情報の書かれた台帳は鍵付の棚で管理している。
 ◇おあしす便りに使用する写真や個人情報の取り扱いについては、契約時に説明・同意を得ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ◇ケアに必要なご利用者の話をする時、声が大きすぎる時がある
 ◇見守りや生活の音が聞こえる為に宿泊室の戸を開けている
 ◇スピーチロック(例としては駄目ですよ)で、おもわず行動を制限してしまう時があった

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 ◇利用者様対応のときの声の音量に配慮を行い、認知症に方の対応に配慮する
 ◇宿泊の方の巡視、呼吸確認職員の統一したケアに務める
 ◇スピーチロックについて、職員会議等で研修にて個人の尊厳をまもり敬う精神でケアに務める

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 メディコープ	代表者	中道 浩二	法人・ 事業所 の特徴	<ul style="list-style-type: none"> 自然豊かな環境の中で、敷地内に畑があり、畑作業や日々の家事活動などを一緒に行いながら、喜びを共に分かち合い、力を合わせて「もう一つのわが家」として生活する関係を大切にしていきます。 これまでの地域との関係を継続するために積極的に夏祭りや運動会などの地域行事に参加し、また地元の商店での買い物や散歩、散髪、金融機関支援、墓参りなどを行っています。また定期的に幼稚園との交流があるなど、日常的に気軽に来ていただける関係が続いています。
事業所名	小規模多機能ホーム おあしす福山	管理者	和田 るり子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	3人	0人	0人	1人	1人	11人	0人	18人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 職員の業務に対する取り組む姿勢に差がある為、全ての職員が意識してスキルアップ出来るようにする 	<ul style="list-style-type: none"> 出来ていない部分にも目を向けられているので今後改善していくことでより良くなる事を期待します 	<ul style="list-style-type: none"> 職員の入れ替わりでだいぶ雰囲気も変わるので管理者等がカバーしていただけたら良いと思う 	<ul style="list-style-type: none"> 職員一人ひとりが、スキルアップを図り利用者様の満足に繋がるように、研修等積極的に参加を行い、事業所全体でスキルアップを図る
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 地域の方が困りごとなど、いつでも相談に来やすい工夫を行う 接遇や認知症についての学習を継続的に行い、人がつくる環境(雰囲気)にも着目し居心地のいい区間をつくる 地域の方も入りやすく、気兼ねなく過ごせる空間を作る 	<ul style="list-style-type: none"> ライフサポーターを中心に地域の行事等に参加行った 地域の方が、困りごとで来られる方おられた 接遇・認知症についての研修を部内・部外で参加を行い人が与える環境に気を配るよう取り組んだ 	<ul style="list-style-type: none"> 事業所外の不快な匂いについては事業所が原因ではない事が多い為改善のしようがない 家庭的な雰囲気でも過ごしやすい空間であると思う 作品等も飾られていて利用者様には喜ばれている様に思う 	<ul style="list-style-type: none"> 接遇の研修を行い、言葉遣い、電話対応等職員全員が同じ対応出来るように教育を行う 事業所内外の環境の整備をしっかりと行い、いつでも綺麗な事業所であるように、環境整備を行う 地域の方が気楽に来所出来るように開かれた事業所を目指す
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> 地域の行事等への参加はできるだけたくさんの職員が出来るように、勤務体制の工夫を行う 関係づくりの出来ていない公民館長にも運営推進会議への参加をしていただけるように努力する 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の方が、気軽に野菜を持ってきてくださったり、地域の花の情報を教えに来てくださったり、来所して下さる方が増えている 関係づくりの出来ていなかった、公民館長、民生委員さんと関わる事が出来た 	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶に関しては電話を含め職員の対応に差がある。一人の対応の仕方で印象も変わるので教育は大事であると思います 職員の中には地域行事等に参加されていない、協力的でない方もいらっしゃると思います 	<ul style="list-style-type: none"> 電話対応、対話等接遇の研修を行う 地域行事への参加は今まで参加していない職員を中心に参加できるように勤務調整を行う 地域資源の情報を職員で共有出来るよう周知を行う

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<p>◇地域行事等あるとき、民生委員と連携をし、行事参加等の送迎支援出来るようにする ◇買い物・散髪・金融機関等の支援は継続で行う</p>	<p>◇地域行事に、公民館に入り班長会等参加している ◇運動会・夏祭り等参加できた ◇敬老会に参加する利用者の送迎等行った ◇買い物・散髪・金融機関支援・病院受診・墓参り等の支援が出来ている</p>	<p>◇地域の行事に積極的に参加することで利用者様が地域で受け入れられると思う。また周知につながる ◇3地区の公民館長さんが会議に出席することで、地域が知れて良いと思う</p>	<p>◇利用者様が住んでいる地域の今までの関係の把握に努め、変わらず地域で住み続けられるよう情報の共有に務める ◇地域行事に参加出来るように送迎等の支援を行い、行事に参加出来るように、公民館役員さんと連携を取り支援行う</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>◇下牧之原地区の公民館長さんの運営推進会議への参加のお願いを行う</p>	<p>◇利用者担当地区の民生委員さんと情報共有行う機械を持つ ◇運営推進会議等に職員も参加することで、関わる機械を持つ ◇運営推進会議に下牧之原の公民館長さん、民生委員さんが参加して下さるようになり、より地域の情報収集が出来ようになった</p>	<p>◇活発な意見交換も多いので活かされる事も多いと思います ◇地域の困りごとも多くテーマに上がって、いろいろな知恵、意見が聞けて良いと思う ◇運営推進会議での取り組みはわかりやすく運営に対して意欲が感じられる。</p>	<p>◇地域役員改選に伴い、新役員の方に運営推進会議への参加の依頼を行う ◇前年に頂いた意見を実現できるように取り組みます ◇管理者、計画作成担当者以外の職員の参加を出来るように勤務体制に工夫を行い、直接地域の方の意見を聞けるようにする</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<p>◇防災訓練に地域住民の方が参加出来るように計画をする</p>	<p>◇防災訓練に地域住民への案内出来なかった ◇不審者に対する訓練をと、公民館長よりありましたが、訓練することは出来なかった ◇災害を視野にいれ訓練を計画を行い、訓練出来た</p>	<p>◇前回参加させて頂いたときに、建物の危険箇所等も確認出来て良かったと思う。外部の人を入れる事で、また見る目が違うので良いと思った</p>	<p>◇防災訓練に地域住民の方に参加していただけるよう計画を行う ◇不審者対応県連、関係部署にお願いをし、計画を行う ◇火災だけではなく、災害に対する視点から、地域、関係機関等と連携を取れる体制づくりを視野に取り組んでいく</p>

